

事業名 縄文インストラクター養成講座

目的 三条のものづくりのルーツである2万年前のナイフ形石器や5千年前の石斧を作り、縄文暮らしを体感し、その魅力を伝える縄文インストラクターを養成する。

実施主体 三条市 市民部 生涯学習課 文化財係

参加対象 成人

参加者数 18名

回数 5回 **日数** 5日 **時間** 35時間（1回7時間）

場所 三条市 市民部 生涯学習課 埋蔵文化財調査室

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	6月15日（日） 9：00～16：00	座学「石器に魅せられて」 フィールドワーク「石材探しの旅」	三条考古学研究会 堀川正美・渡邊忠雄・ 辻川敏美・渋木宏人各氏
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・座学で、石器の基礎知識と石器作りの面白さ石材の種類等を学習した。 ・フィールドワークで川原や沢に入り、石器作りに使う石材を各自で採集した。 	
2	7月20日（日） 9：00～16：00	フィールドワーク「5千年の刃物作り」	三条考古学研究会 堀川正美・渡邊忠雄・ 辻川敏美・渋木宏人各氏
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回で採集した石材を用い、縄文時代の遺跡から出土する5千年前の刃物である磨製石斧を作成した。 ・カラムシの表皮を剥ぐことや、皮から繊維を採る^{糸引き}を体験した。 	
3	9月23日（祝） 9：00～16：00	フィールドワーク「2万年前の刃物作り」	古代ランド岩ヶ崎 磯部保衛氏他
	内容・方法	地域の遺跡から出土する2万年前の刃物であるナイフ形石器（槍）作りを講師の実演・指導のもとに行った。	
4	11月9日（日） 9：00～16：00	フィールドワーク「縄文グルメを味わう」	三条考古学研究会 堀川正美・渡邊忠雄・ 辻川敏美・渋木宏人各氏他
	内容・方法	「縄文秋祭り」と題し、里山や川で採集された食材をもとに、復元された縄文炉にて縄文土器で煮たきや串焼き、石焼などで縄文料理を味わった。火起こし、復元したヤス等による鮭突き、石器による鮭・鶏の解体、磨石や石皿を使った縄文クッキーの調理も体験した。	
5	2月15日（日） 9：00～16：00	フィールドワーク「石斧伐採実験 縄文モニュメント建立」 座学「縄文暮らしの魅力 ～縄文インストラクターのすすめ～」	三条考古学研究会 堀川正美・渡邊忠雄・ 辻川敏美・渋木宏人各氏
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・山に入り、第2回で製作した磨製石斧で実際に木を切り倒し、縄文御柱モニュメントとして建立する。 ・座学で縄文暮らしや縄文インストラクターの魅力を学習する。 	

成果 ・ 旧石器時代と縄文時代の道具を、実際に石材の採集から当時の方法による製作、そしてできた道具を使用すること、縄文時代と同じ食材を縄文時代の道具と方法で調理することなどによって、当時の生活を体感し、その生活に興味と理解が深まり、縄文インストラクターとして活動する素地ができた。

課題 ・ 今回の講座を受講した上で、今後指導ボランティアとしていろいろな講座に参加する中でさらに技術を高めていく必要がある。

問合せ先 三条市 市民部 生涯学習課 埋蔵文化財調査室 TEL：0256-46-5205